

## 9. 社会変化に対する意識

### < 社会変化に対する意識 >

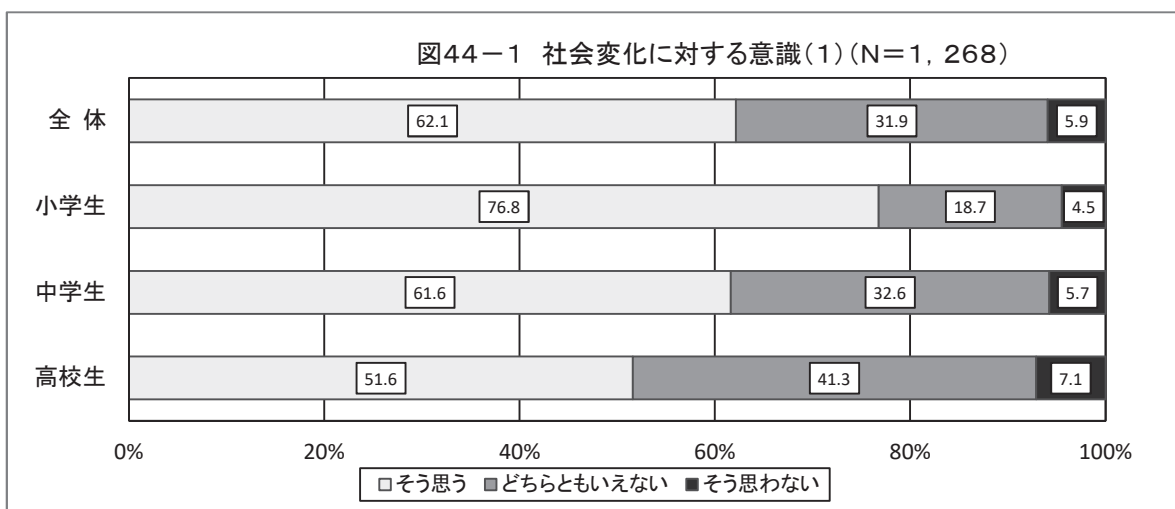
問20	次のような考え方について、あなたはどのように思いますか。あてはまるもの一つを選んで○で囲んでください。
(1)	親が年老いたら、子どもが世話をしたり面倒を見るべきだと思う

#### 【全体集計結果】

親が年老いたら、子どもが世話をしたり面倒を見るべきかどうか尋ねたところ、「そう思う」が62.1%で最も高い。

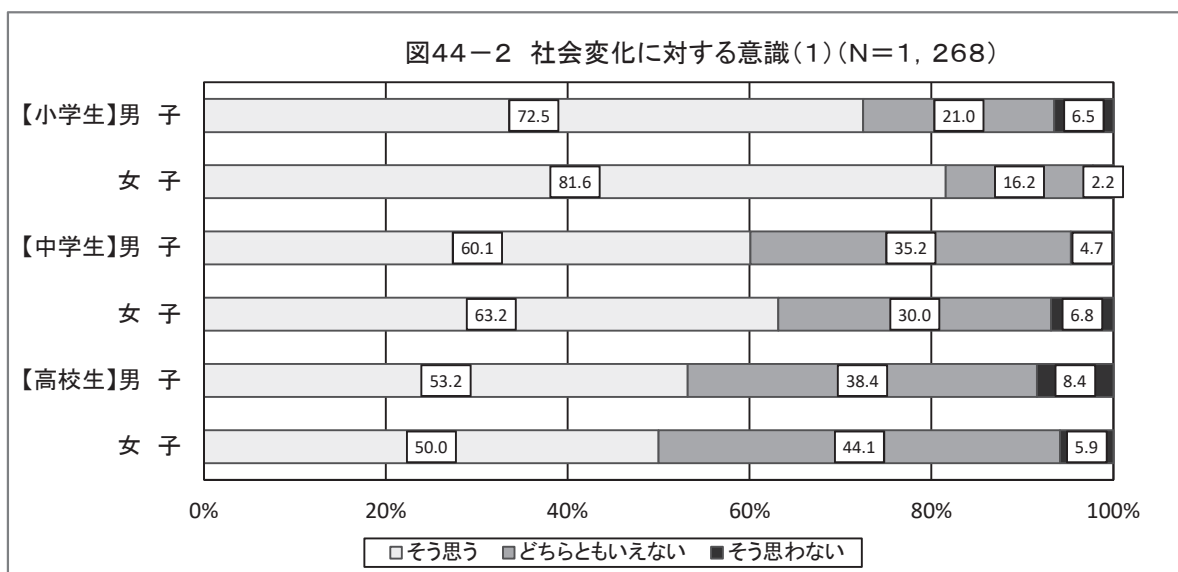
#### 【学校種別集計結果】

「そう思わない」を見てみると、高校生が7.1%で最も高く、以下、中学生(5.7%)、小学生(4.5%)となっている。



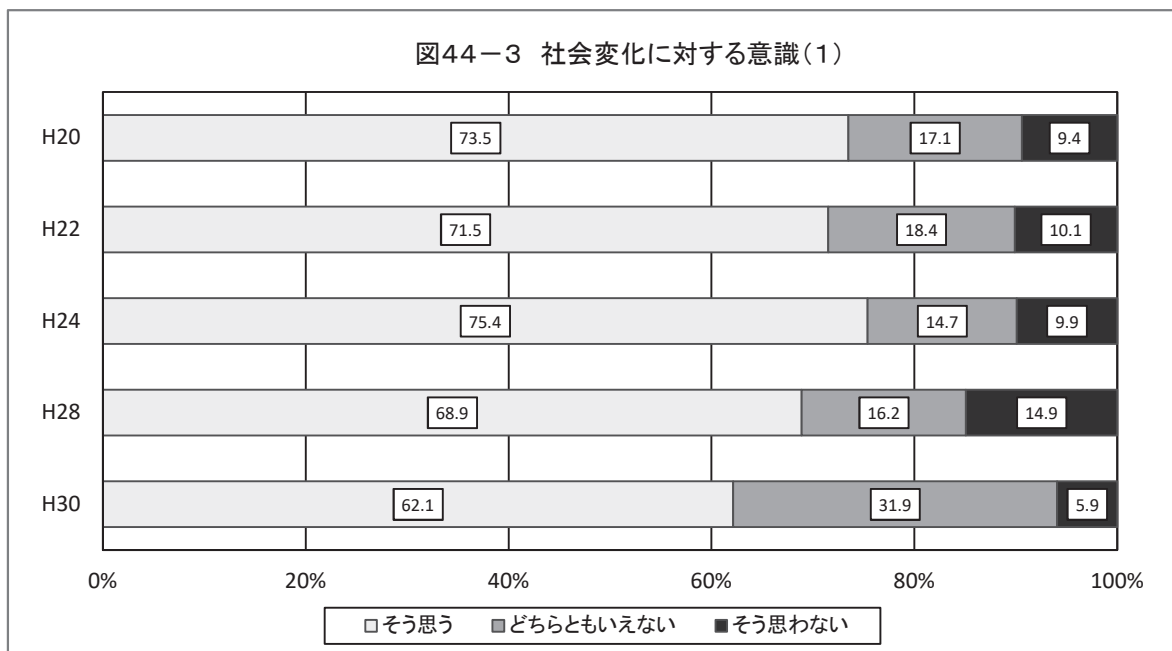
#### 【属性別集計結果】

「そう思う」を見てみると、小学女子が81.6%で最も高く、以下、小学男子(72.5%)、中学女子(63.2%)となっている。



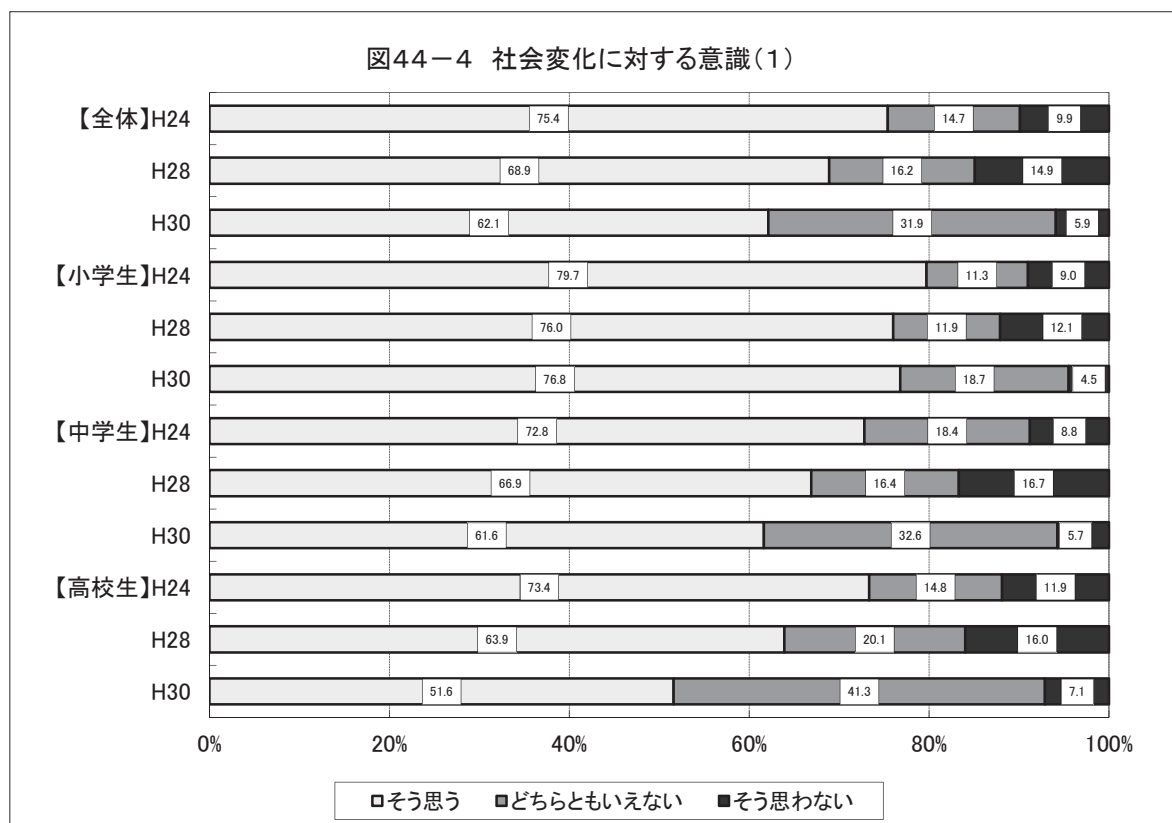
【経年変化】

「そう思う」については減少傾向にある。一方、「どちらともいえない」について、30年度調査では増加している。



【時系列比較(平成24年度、28年度と30年度との比較)】

「そう思う」を見てみると、全体的に減少傾向にある。学校種別において、24年度と30年度を比較してみると、小学生では2.9ポイント、中学生では11.2ポイント、高校生では21.8ポイント減少している。



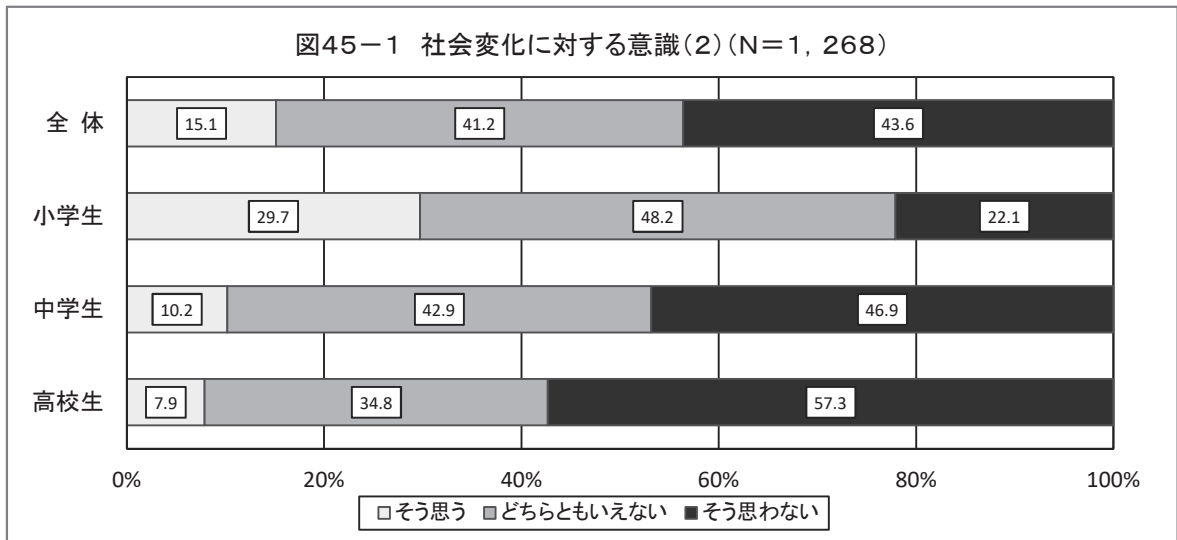
(2) 殺人や暴力シーンが出てくるテレビや映画・ゲームはよくないと思う

【全体集計結果】

殺人や暴力シーンが出てくるテレビや映画・ゲームはよくないかどうか尋ねたところ、「そう思わない」が43.6%で最も高い。

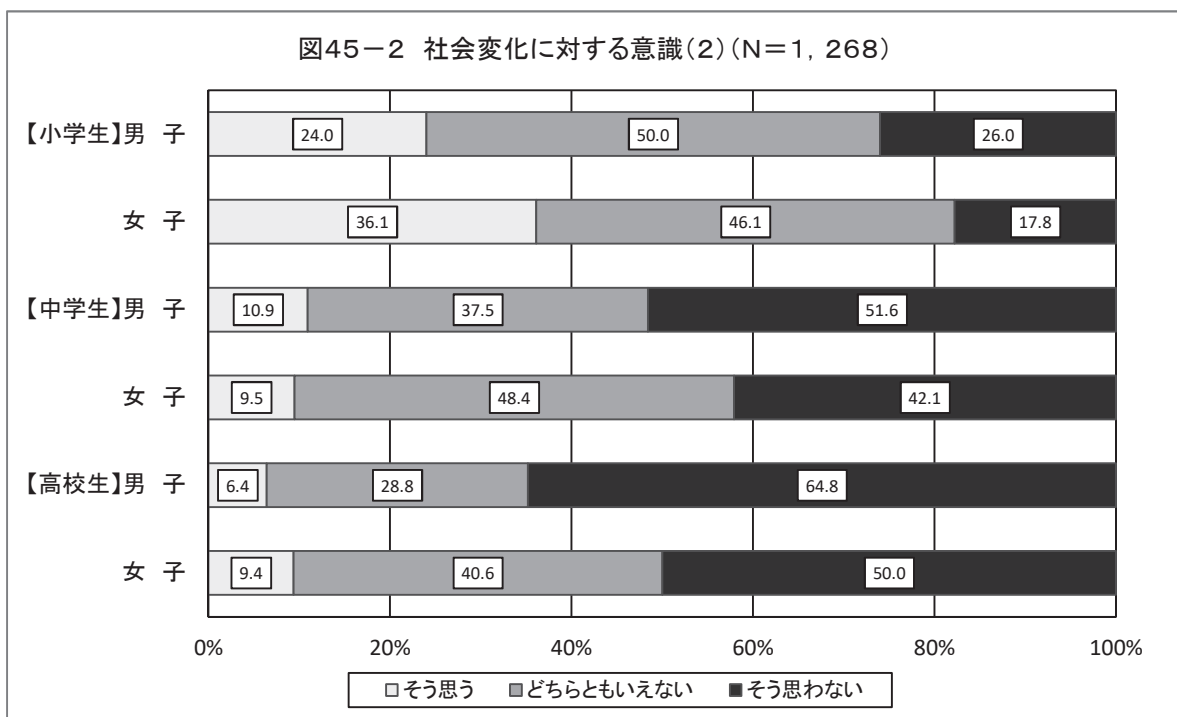
【学校種別集計結果】

「そう思う」を見てみると、小学生が29.7%で最も高くなっている。一方、中学生及び高校生については、「そう思わない」が「そう思う」よりも高くなっている。



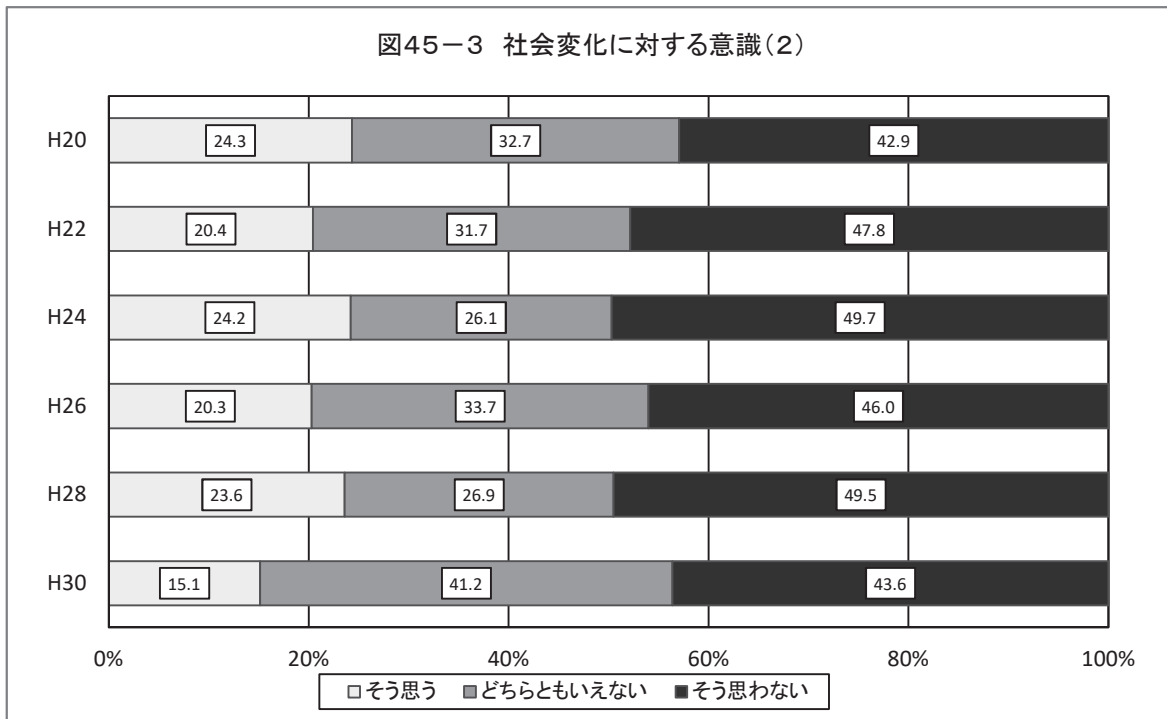
【属性別集計結果】

「そう思わない」を見てみると、中学男子、高校男女で半数以上を占めている。



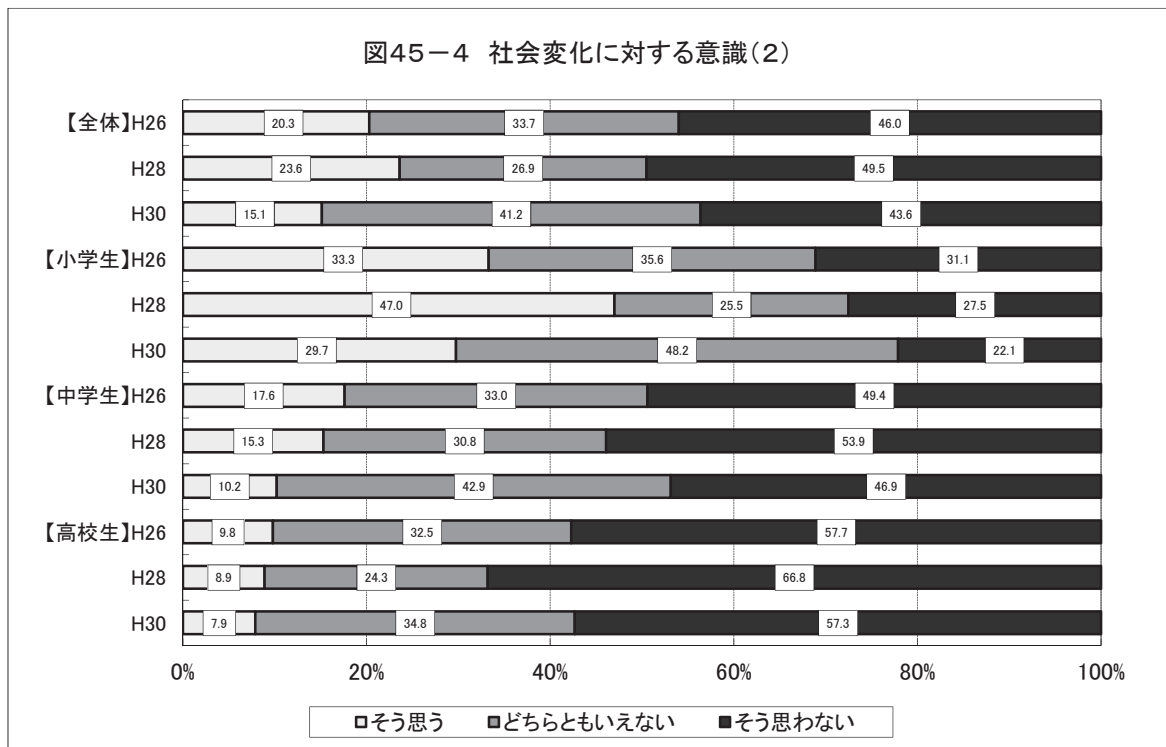
【経年変化】

「そう思う」については、過去の調査と比較すると減少傾向にある。



【時系列比較(平成26年度、28年度と30年度との比較)】

「そう思う」を見てみると、全体では26年度より5.2ポイント、28年度より8.5ポイント減少している。一方、「どちらともいえない」を見てみると、全体では26年度より7.5ポイント、28年度より14.3ポイント増加している。



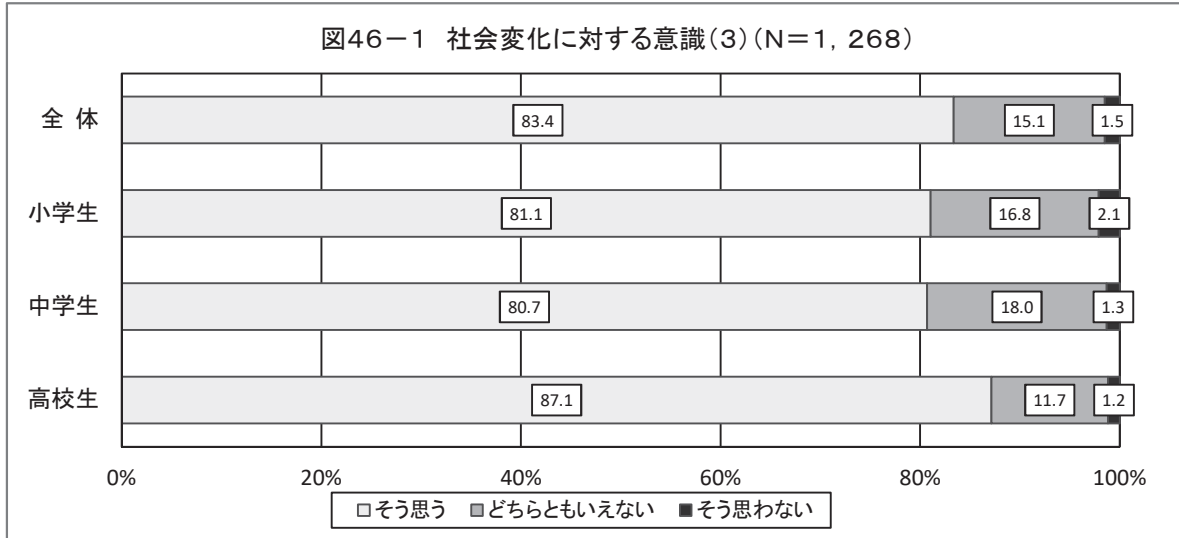
(3) 男性でも女性でも、家事や育児や介護をするべきだと思う

【全体集計結果】

男の人も女の人と同じように、家事や育児や介護をするべきかどうか尋ねたところ、「そう思う」が83.4%で最も高い。

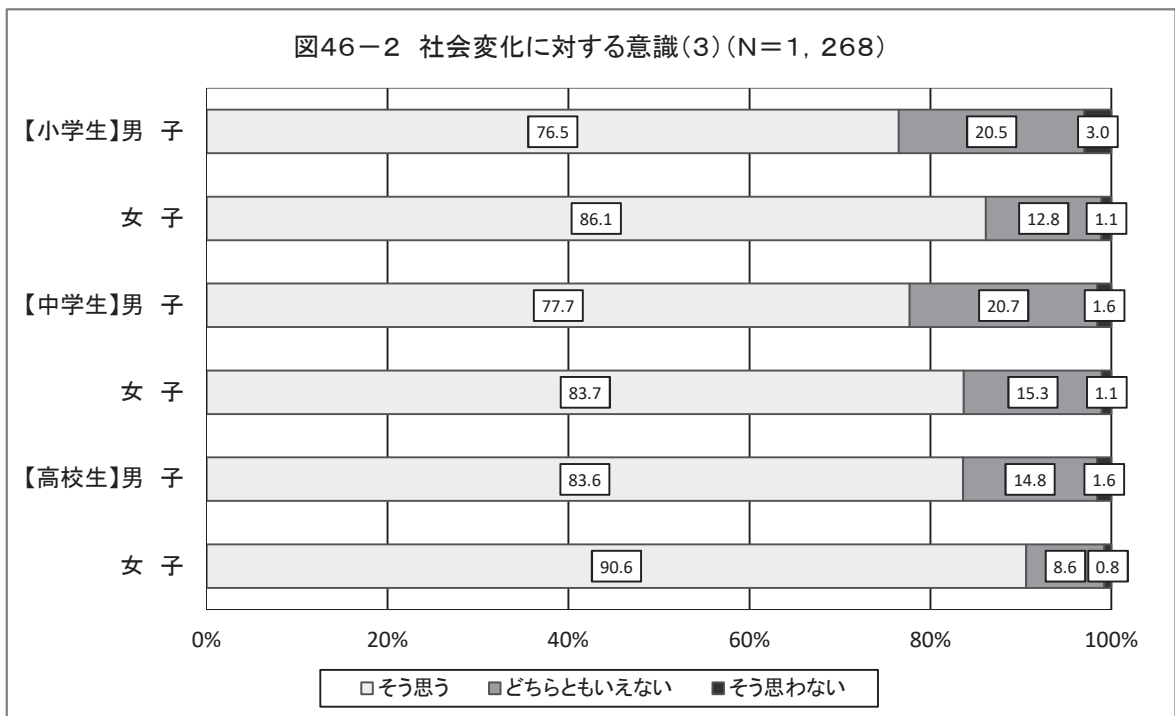
【学校種別集計結果】

「そう思う」を見てみると、高校生が87.1%で最も高く、以下、小学生(81.1%)、中学生(80.7%)となっている。



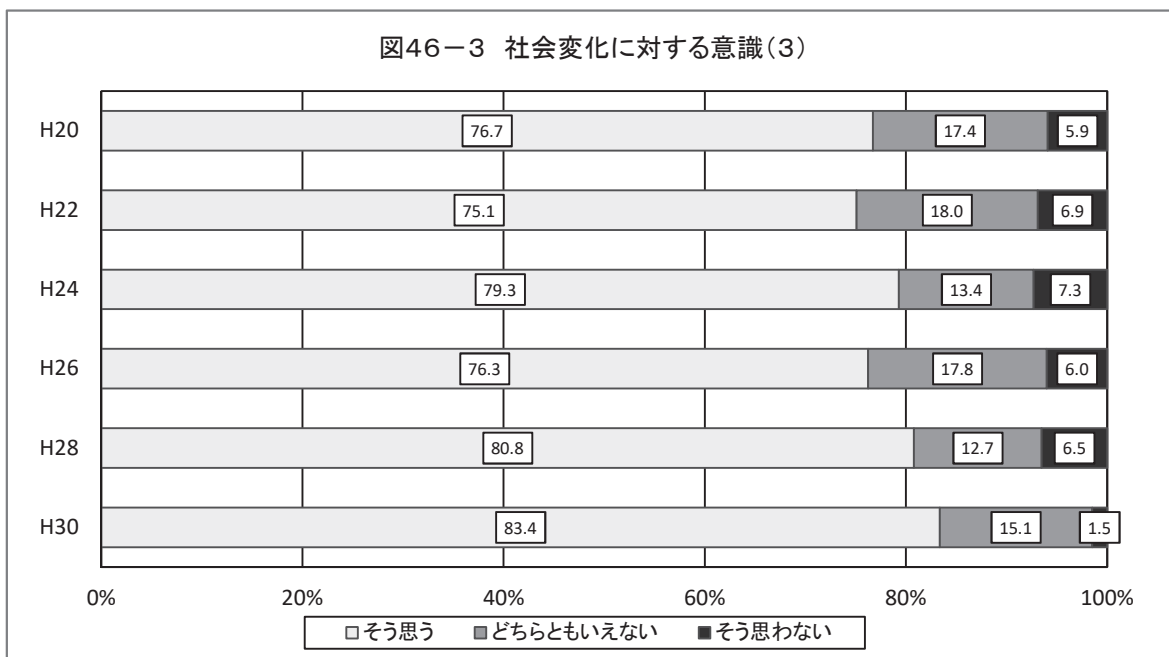
【属性別集計結果】

「そう思う」を見てみると、高校女子が90.6%で最も高く、以下、小学女子(86.1%)、中学女子(83.7%)となっている。



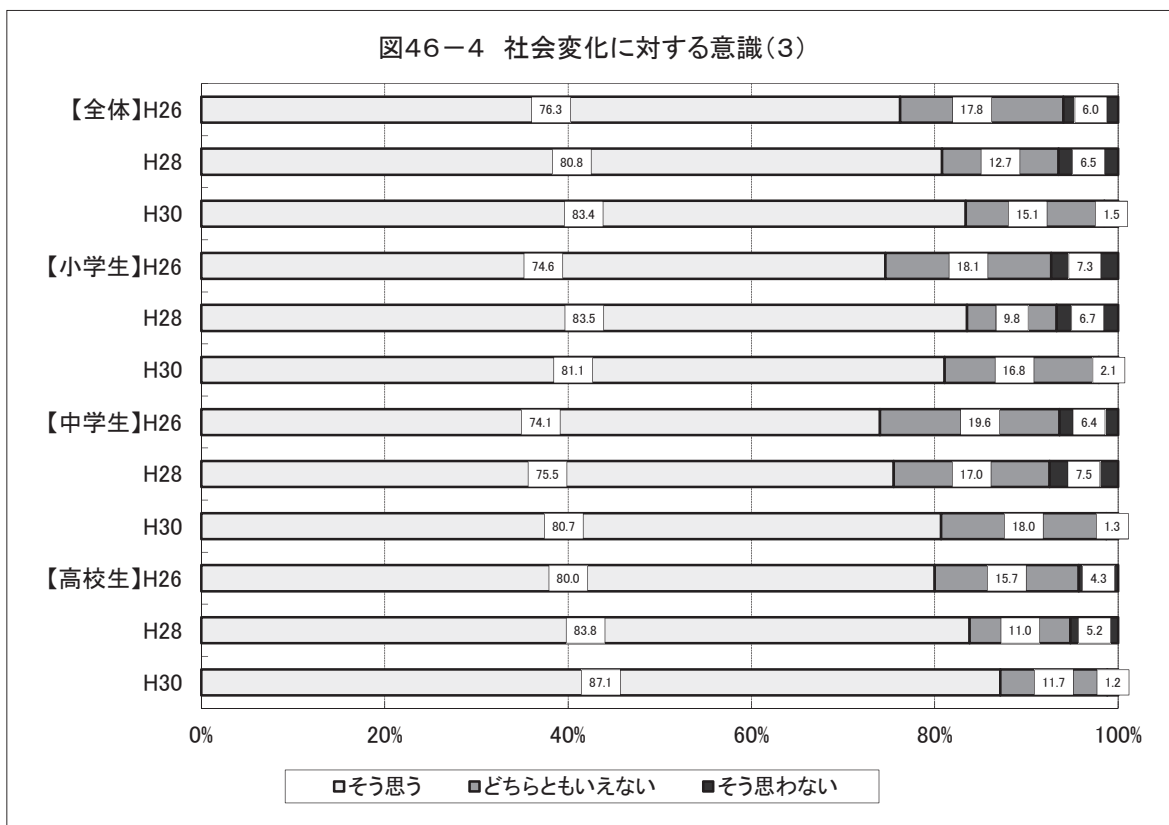
【経年変化】

「そう思う」については、過去の調査と比較すると増加傾向にある。



【時系列比較(26年度、28年度と30年度との比較)】

「そう思う」を見てみると、全体的に増加傾向にある。学校種別において、26年度と30年度を比較してみると、小学生では6.5ポイント、中学生では6.6ポイント、高校生では7.1ポイント増加している。



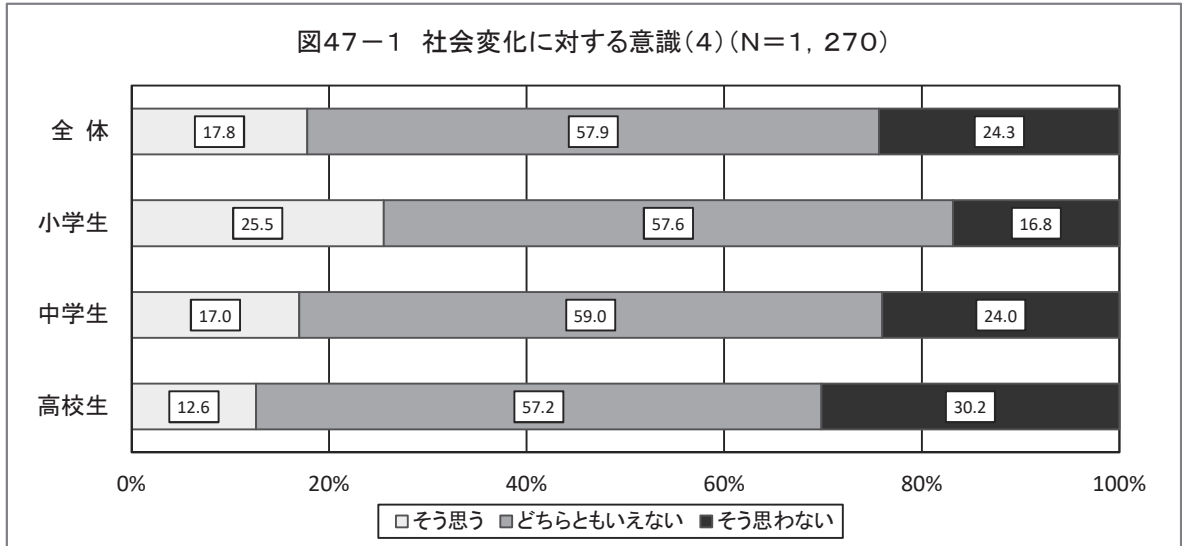
(4) いま住んでいる地域に将来も住み続けるべきだと思う

【全体集計結果】

今住んでいる地域に将来も住み続けるべきかどうか尋ねたところ、「どちらともいえない」が57.9%で最も高い。

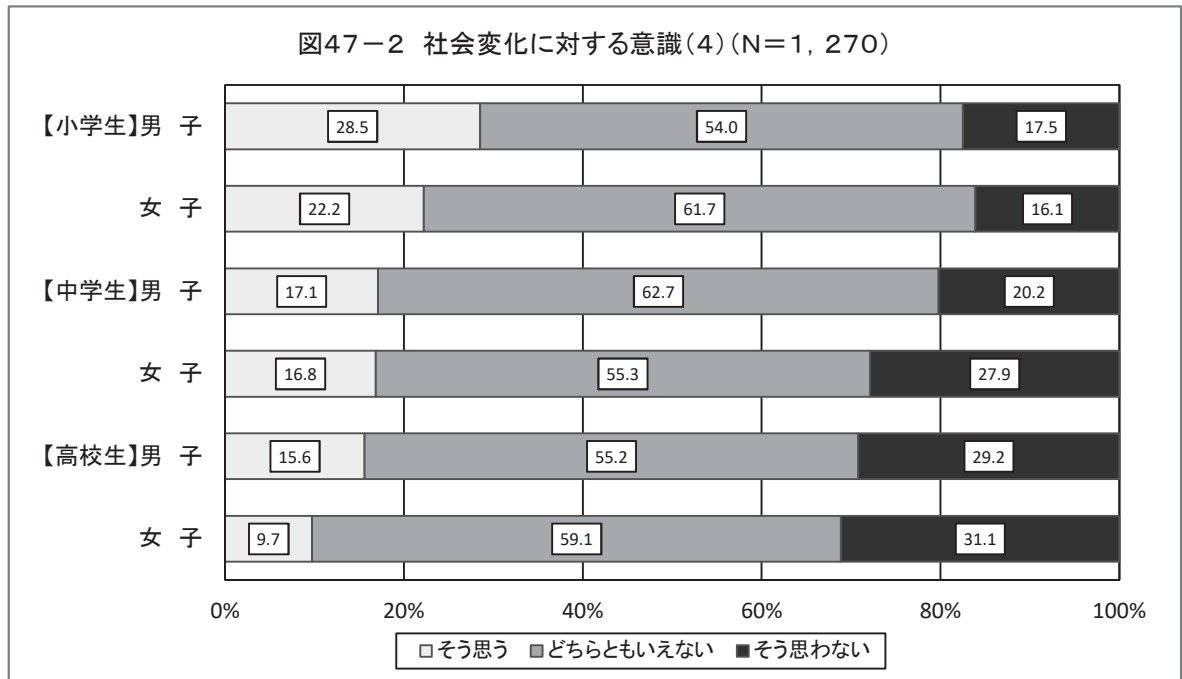
【学校種別集計結果】

「どちらともいえない」を見てみると、中学生が59.0%で最も高く、以下、小学生57.6%、高校生57.2%となっている。



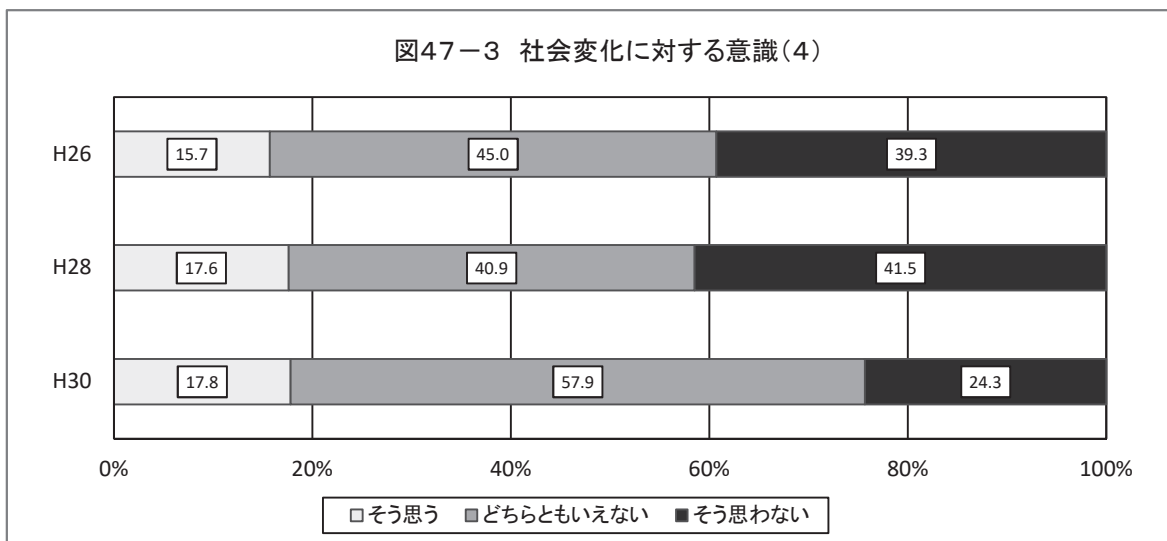
【属性別集計結果】

「どちらともいえない」を見てみると、中学男子が62.7%で最も高く、以下、小学女子(61.7%)、高校女子(59.1%)となっている。また、「そう思う」については、女子より男子のほうが高くなっている。



【経年変化】

「そう思う」については、ほぼ横ばい、「どちらともいえない」については増加傾向にある。



【時系列比較(26年度、28年度と30年度との比較)】

「そう思わない」を見てみると、全体では26年度より15ポイント、28年度より17.2ポイント減少している。一方、「どちらともいえない」を見てみると、全体では26年度より12.9ポイント、28年度より17ポイント増加している。

